

第1回ESG交流会の開催報告

2021年4月5日
大和アセットマネジメント株式会社

当社は、投資先企業のESGに対する取り組みを、中長期的な成長力拡大とリスク低減の両面につながるものと捉え、重要視しています。投資先企業の皆様が開示されているESG情報や、エンゲージメントを通じて共有させていただいたESG課題への取り組み状況等は、投資判断にも活用しています。

その一方で、投資先企業においては、企業価値向上に資するESGへの取り組みの強化を求められていますが、ESGに関する情報開示方法が定まっていないことから、適切な開示方法や情報収集に苦勞されているという話も多々伺う機会がありました。また、ESG情報を投資家がどのように活用しているかについても、ご関心があると聞いております。

そこで、当社では、当社の投資先企業の中でもESG課題に対して先進的な取り組みを行っている企業の皆様にお集まりいただき、ESGに関する情報交流会を開催いたしました。交流会を通じて、投資先企業の優れた取り組みの事例を持ち寄り意見交換をすることは、当社も含め参加頂いた投資先企業の今後の取り組みの一助になるものと考えております。

第1回ESG交流会は、下記のとおりジェンダーダイバーシティをテーマに開催いたしました。今後、継続的な開催も検討しております。

開催概要

日時	2021年2月22日（月） 15:00～17:00
テーマ	ジェンダーダイバーシティ
開催方法	Zoom
内容	● 講演「女性活躍の推進～取り組み事例を参考に～」 大和証券 ESG担当ストラテジスト 山田様、家入様 ● ディスカッション モデレーター： アクティブ運用第二部 シニア・ファンドマネージャー 中山 伊織
ご参加企業様	株式会社丸井グループ 株式会社明電舎 株式会社ワコール 株式会社イオンファンタジー 日本瓦斯株式会社 (順不同)

Ⅰ 各社のフィードバック

- 他社から学ぶことが、もっといい会社にするための一番の刺激である。
- ESGで多くの投資家から高い評価を受けている丸井グループ様、当社同様に女性従業員が多いイオンファンタジー様、このような機会がなければ接する機会が少ない明電舎様と接点を持つことができ、感謝しております。ありがとうございました。
- 交流会という名目であり、投資家・参加者ともにディスカッションを重視していると思いますので、ディスカッションを有意義にするためには、もう少し時間配分を工夫して頂きたかったと感じています。
- アジェンダをジェンダーダイバーシティに関するディスカッションに絞り、①各社の取り組み紹介、②それに対する投資家（FM、ストラテジスト、アナリスト）のコメント、③投資家・参加者全員によるQ&Aなどとした方が、皆が目的を達成しやすかったのではないのでしょうか。
- 投資家から他社へのコメントや他社から投資家への質問などを聞ける機会は、まさにこのような交流会の場でしかできません。普段の投資家面談時とは異なる視点でアジェンダについて考える機会になり、非常に勉強になると思います。
- 他の会社の取り組み事例は参考になった。特に丸井様とワコール様の話（手上げ）は非常に参考になったし、ワコール様の5名募集に対して50名も手を上げたという下りは驚いた。
- 他社が苦戦している事象に触れられたのも、なかなか外から投資家との対話で触れることができないことのため非常に参考になった。
- 講演の情報は有益であったが、ディスカッションが盛り上がったので、ディスカッションの時間がもう少し長い方がよかった。

以上